

低温科学研究所共同研究集会17 「積雪観測に基づく雪氷研究の現状と将来展望」

日時 2026年7月28日（火） 13：30～7月30日（木） 11：30

会場 北海道大学低温科学研究所 3階講堂

7月28日(火)			
10:00		今季観測に向けた個別打ち合わせ	
セッション1：座長 的場澄人（北大低温研）			
13:30	的場澄人	北海道大学低温科学研究所	低温研での積雪観測について紹介と研究会の主旨、諸連絡
13:45	近藤ひかる	北海道大学低温科学研究所	北アルプス・上高地における降積雪量分布（仮）
14:10	鈴木啓助	信州大学	中部山岳地域の高標高域での積雪深変動
14:35	船木明日奈	新潟大学大学院	森林環境下におけるリター動態を考慮した雪面アルベドモデルの検討
休憩（15：00-15：15）			
15:15	皆川沙由里	北見工業大学大学院	放射観測と積雪中不純物 at 北見（仮）
15:40	福原さくら	新潟大学大学院	積雪不純物により制御される雪面形態—形成過程と雪面アルベドへの影響—
16:05	丹治星河	京都大学防災研究所	立山町「雪の大谷」における積雪分布の数値シミュレーション
16:30	長期観測継続に向けた打ち合わせ		
懇親会（詳細は、7月27日に連絡いたします）			

7月29日(水)			
セッション2：座長 小野誠仁（東京大学）			
9:15	佐藤亮太	鉄道総合技術研究所	温暖多雪地域における積雪不純物観測
9:40	竹内由香里	森林総合研究所十日町試験地	温暖多雪地における積雪期間を通した積雪底面流出の推移
10:05	山口悟	防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター	積雪内部の水の移動、長岡、山地積雪の観測結果
休憩（10：30-10：45）			
10:45	勝島隆史	森林総合研究所十日町試験地	積雪内部の水みちによる水分移動過程
11:10	荒川逸人	防災科学技術研究所 新庄雪氷環境実験所	積雪の物性と微細構造の研究
11:35	勝山祐太	森林総合研究所十日町試験地	北日本の雪崩への地球温暖化影響
昼食（12:00-13:15）			
セッション3：座長 丹治星河（京都大学）			
13:15	八久保晶弘	北見工業大学	積雪中の水安定同位体比の変化と関連実験
13:40	平島寛行	防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター	数値モデルを用いた積雪中の氷板形成と不純物移動の再現計算
14:05	橋本明弘	気象研究所	積雪観測と降雪シミュレーション
休憩（14：30-14：45）			
14:45	竹内望	千葉大学	山岳積雪上の赤雪の出現と拡大過程
15:10	小野誠仁	東京大学	Microbial active snow layerの話（仮）
15:35	安達聖	防災科学技術研究所 新庄雪氷環境実験所	X線CTによる天然雪試料の撮像と輸送方法について
休憩（16：00-16：15）			
セッション4：座長 勝山祐太（森林総研十日町試験地）			
16:15	青木輝夫	気象研究所	積雪放射過程のモデル化及び検証
16:40	杉浦幸之助	富山大学	近赤外分光反射特性を活用した地吹雪の衛星直接検知の可能性
17:05	西村浩一	雪研スノーイーターズ	吹きだまりの構造と脆弱性について
17:30	終了予定		

7月30日(木)			
セッション5：座長 近藤ひかる（北海道大学）			
9:15	庭野匡思	気象研究所	低温研露場での気象・積雪観測と積雪モデリング研究（仮）
9:40	河島克久	新潟大学災害・復興科学研究所	卓越する積雪変態過程の長期変化（日本海沿岸広域積雪調査から40年）
10:05	白川龍生	北見工業大学	北海道北見を拠点とする長期積雪観測と広域積雪調査の紹介
10:30	総合討論		
12:00			
13:30	データシェアに関する個別打ち合わせ		